



## 認め合い、支え合い、挑戦する集団を目指して

校長 赤松 弘一

この夏、日本では毎日20万人以上の人々がコロナに感染し、200人以上の方が亡くなる日が続きました。昨年の10倍以上であり、日々の感染者が世界で最も多い国になりました。行動制限は解除されていますが、感染率の高さや後遺症を考えると、決して油断してはいけません。2学期は体育大会や文化祭などの大きな行事があります。これらの行事の練習や本番に参加できるように今まで以上に感染防止に努めてください。

さて、体育大会本番まではあと2週間です。年々残暑が厳しくなっているので、熱中症を防ぐために大会は午前中開催とし、練習期間も短くなっています。限られた練習時間を有効に使って若い力をしっかりと発揮できるように、一人一人が高い意識を持って取り組んでください。

魚住東中学校では「認め合い、支え合い、挑戦する集団」を目指しています。日々の授業でも「自己肯定感」「他者理解」「協働」「問題解決能力」「チャレンジ力」を伸ばすために様々な工夫をしています。

体育大会はこの5つのめあてが全て当てはまる行事です。

①練習を積んで本番をやり切ったと  
いう 「自己肯定感」

②お互いの個性や力を認め合い応援  
する 「他者理解」

③共に演技をし、また委員会で協力  
して係の仕事をしたりする 「協働」

④クラスでリレーや学年種目の作戦  
を考えトラブルを乗り越える

「問題解決能力」

⑤自分の力を信じて難しいことにもトライする 「チャレンジ力」



体育大会ではこの5つの力をさらに伸ばしていきましょう。それは日々の学校生活、そして次の合唱コンクールでも生きてくるでしょう。

体育大会にやり直しはありません。一回きりです。もっと準備しておけばよかったと後悔しても遅いのです。それは入試なども同じです。力を出し切って真剣に取り組んだ人には大きな感動や達成感、そして成長があるでしょう。3年生にとっては最後の体育大会、いえ、全ての行事が最後の1回です。悔いのないように取り組んでください。

保護者の皆様、去年は無観客での実施で、映像のライブ配信となりました。今年は力いっぱい競技、演技する子どもたちを会場で熱く応援してください。観覧場所が狭いですが、密を避けて互いに譲り合った応援をお願いします。またマスクや検温などのコロナ感染防止にご協力ください。